

0.1%

## 褥瘡発生率

看護管理室/形成外科

測定値の定義・計算方法

Outcome 分子： d2（真皮までの損傷）以上の院内新規褥瘡発生患者数

分母： 同日入退院患者または褥瘡持込患者または調査月間以前の院内新規褥瘡発生患者を除く入院患者延べ数（人日）

## 活動のきっかけ

褥瘡発生は患者のQOLの低下をきたすとともに、褥瘡治療による在院日数の長期化や医療費の増大にもつながる。褥瘡対策を多職種と協同し重点的に行うことで発生を抑え、患者のQOLの維持や退院後の安定した生活へと繋げることができるため、取り組んでいく必要がある。

QOL（Quality of life）は「生活の質」などと訳され、患者様の身体的な苦痛の軽減、精神的、社会的活動を含めた総合的な活力、生きがい、満足度という意味が含まれる。

## 改善活動部門

- 形成外科
- 医療の質向上室 看護師
- 救命救急センター病棟

## 考察

上手くいったこと	課題と感じたこと
<ul style="list-style-type: none"><li>• 予防的スキンケアに対する知識の統一をはかることができた。</li><li>• 高機能エアマットレスへの機種変更を行ったことで、個々に応じた体圧管理が可能となった。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 予防的スキンケアの実践において習慣化には至っていない。教育が必要である。</li><li>• 褥瘡リンクナースを中心とした褥瘡対策のPDCAが回せていないため、支援体制の構築が必要である。</li><li>• 高機能エアマットレスの台数見直。</li></ul>